

2025年1月8日
報道関係者各位

経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定

LPガスを中核に保安最優先でエネルギー事業を展開する株式会社ガスパル（本社：東京都品川区、代表取締役社長：橋本俊昭）は2025年1月1日、経済産業省が定めるDX認定制度（※）に基づき、「DX認定事業者」としての認定を取得しました。



（※）DX認定制度とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、経済産業省が定める「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応し、経営ビジョンの策定やDX戦略・体制の整備などを行い、DX推進の準備が整っていると認められる事業者を経済産業省が認定する制度です。

■ガスパルグループの経営ビジョンとDX戦略

－ 経営ビジョン －

当社は、「先保後利」という経営理念のもと、保安の高度化により生み出される「新しい業界スタンダードの構築」と「保安実践者たる人の力」を通じて、お客様一人ひとりに寄り添い、「ずっと安心できる暮らし」を提供してまいりました。これからも、全従業員の働きがいを追求し、保安を極め、豊かな社会の実現に貢献できる企業を目指し邁進してまいります。その中で、将来構想の実現に向けて、DX推進を力強く進めていきます。

－ DX戦略 －

当社は、事業戦略と連動したDX戦略を掲げ、中期経営課題「VISION2030」の実現に向け様々な取組みを実行しています。当社の3つのDX戦略で、中期経営課題を確実かつ、迅速に推進します。

① 労働生産性の向上	② 保安業務の高度化	③ 顧客サービス品質の向上
<ul style="list-style-type: none">・ 基幹システムの刷新・ 社有車内のオフィス化	<ul style="list-style-type: none">・ データ活用による安心・安全の提供・ RPAを活用した人的ミスの撲滅	<ul style="list-style-type: none">・ デジタルマーケティングによるお客さまとの接点強化・ 新規事業創出・ ビッグデータの活用

詳細は当社HP (<https://www.gas-pal.com/company/dx/>) をご覧ください。

当社は今後もIT技術を活用し、全社の業務の集約化・効率化を通じて、保安品質のさらなる向上と労働生産性の向上を同時に実現します。エネルギーを通じてお客様の暮らしを支えてきた経験と知識を活かし、これからも保安を追求したサービスの提供を行うとともにステークホルダーの皆さまに貢献してまいります。